



# 日本における妻から夫への呼び方: 札幌市でのアンケート調査を通して

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2008-05-21
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 呉, 輝, 吉見, 孝夫
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://doi.org/10.32150/00005336

# 日本における妻から夫への呼び方 ―札幌市でのアンケート調査を通して―

# 呉 輝 吉見 孝夫

北海道教育大学札幌校国語学研究室

# 目 次

- 一 はじめに
- 二 調査の方法と分析の仕方
- 三 日本における妻から夫への呼び方
- 四 日本における妻から夫への呼び方の特質
- 五 おわりに

#### 一 はじめに

親族における呼び方の問題は人類の社会的属性や人間関係の価値観を反映し、その社会の文化、政治的背景、伝統、習慣と密接な関わりを持っている。人間社会におけるコミュニケーション活動においては、人を呼称することは欠かせないのである。呼び方の問題は文化的背景と深い関わりがあるため、中日両国の文化の違いによって表現の方法が違うところが出てくる。

親族における呼び方の中では、夫婦間の呼び方がバラエティに富んでいると思われる.配偶者のことをどう呼ぶか、いつの世でも人々の興味をひくもののようで、古くて新しい話題である.

呉は日本に来てから、互いに「おかあさん」、「おとうさん」という日本夫婦間の呼び方に非常に興味を持ち、中国との呼び方とだいぶ違うと気づいた。何故中日両国は違う呼び方をしているのか、それぞれ本国の 文化とどう関わっているのかを調べてみたいという考えが生まれた。

夫婦間の呼び方について,数多くの先行調査が行なわれた.例えば,1980年,NHK総合放送研究所が実施した調査(注),1986年,米田正人が実施した調査(注)等がある.先行調査の中で,学歴別,男女意識差,また他人の配偶者への呼び方に触れるものがなかった.しかも夫婦間における呼び方の実態についての調査ばかりで.何故そういう結果になったかの分析は見られなかった.

中日両国の既婚者は配偶者を何と呼んでいるか.呼び方は性別,学歴,年齢等と関係があるかどうかについての実態を明らかにしたい.そして,中日両国のそれぞれの文化を背景にして生まれる両国夫婦間の呼び方の異同について,文化,風習等から分析していきたい.今回日本における妻から夫への呼び方に限る.

# 二 調査の方法と分析の仕方

配偶者を何と呼ぶか、といっても、直接近くにいる相手に呼びかける呼び方と、他人に自分の配偶者のことを話題にする時の呼び方と二通り、つまり呼びかけと言及の二つの場合が考えられる。本調査は、呼びか

#### アンケート内容

- 一. 下記の当てはまる項目に○でお囲みください. 「その他」の場合はご記入ください.
  - 1 あなたの職業:①公務員 ②農業あるいは漁業 ③会社員 ④無職 ⑤その他 ※定年退職した場合,退職する前の職業をご記入ください.
  - 2 あなたの学歴:①中卒 ②高卒 ③大卒及び大卒以上(短大含む) ④その他
  - 3 あなたの年: ①20代 ②30代 ③40代 ④50代 ⑤60代以上
  - 4 現在, いっしょに住んでいる人
    - ①夫婦二人だけ ②夫婦と未婚の子供 ③夫婦と父母 ④三世代 ⑤その他
  - 5 あなたの [夫] の職業:
    - ①公務員 ②農業あるいは漁業 ③会社員 ④無職 ⑤その他
      - ※無職と記入した方はもし定年退職の場合、退職する前の職業をご記入ください。
  - 6 あなたの「夫」の学歴:
    - ①中卒 ②高卒 ③大卒及び大卒以上(短大含む) ④その他
  - 7 あなたの「夫」の年:
    - ①20代 ②30代 ③40代 ④50代 ⑤60代以上
  - 8 今のお二人の夫婦関係についてどう思っていますか. ①対等 ②男性が上 ③女性が上 ④何とも言えない
- 二. 次の場面で、あなたは普通「夫」のことを何と呼びかけますか. 「おい」でも「あなた」でも日常生活のありのままでご記入ください。 (名前を呼ぶとき、「さん」「ちゃん」などを付けるか、呼び捨てにするかという点もお書きください)
  - 1「夫」とお二人だけが家にいて、入浴中の「夫」に電話がかかったとします。「~電話ですよ。」と言うとき、「夫」のことを何と呼びますか。
  - 2 上記の場面、もし他の家族も家にいるとき、「夫」のことを何と呼びますか.
  - 3 「夫」と口論中のとき、「夫」のことを何と呼びますか.
  - 4(「夫」も同席する場合)「夫」の両親といっしょに食事をするとき
  - 5(「夫」も同席する場合) 親しい友達といっしょに食事をするとき
  - 6(「夫」も同席する場合) 親しくない友達といっしょに食事をするとき
  - 7(「夫」も同席する場合) 初対面の人といっしょに食事をするとき
  - 8 上記1~7ご記入なさった呼び方についてどう思っていますか、1~7の番号を
  - 下記①, ②, ③, ④あてはまるところにお入れください.
  - ①適切 ②そう呼びたくないがそう呼ばざるをえない
  - ③何とも言えない ④その他
  - 9 「8」の問題に対して「②」と答えた方は何と呼んだら適当だと思いますか.
- 三. 次の場面,自分の「夫」のことを話題にするとき,何と言いますか.「つれ合い」でも「だんな」でも日常生活のありのままでご記入ください. (名前を呼ぶとき,「さん」「ちゃん」などを付けるか,呼び捨てにするかという点もお書きください)
  - 1 子どもに向かって「夫」がどこへ行ったかと尋ねるとき
  - 2 「夫」の実母に電話して「夫」がそこにいるかどうか尋ねるとき
  - 3 親しい友達と話していて、「夫」のことを話題にするとき
  - 4. 親しくない友達と話していて、「夫」のことを話題にするとき
  - 5 初対面の人と話していて、「夫」のことを話題にするとき
  - 6 上記 $1\sim5$ ご記入なさった呼び方についてどう思っていますか、 $1\sim5$ の番号を下記①,②,③,④あてはまるところにお入れください. ①適切 ②そう呼びたくないがそう呼ばざるをえない
  - ③何とも言えない ④その他
  - 7 「6」の問題に対して「②」と答えた方は何と呼んだら適当だと思いますか.
- 四. 次の場合, 女性同士で話している時, 相手の「夫」をどう呼びますか.
  - 1-1 夫婦そろって<u>親しい友達夫婦</u>と食事をして相手の「夫」に呼びかけるとします。 どう呼びますか。
  - 1-2 上記をご記入なさった呼び方についてどう思っていますか.
    - ①適切 ②そう呼びたくないがそう呼ばざるをえない ③何とも言えない
  - 1-3 「②」と答えた方は何と呼んだら適当だと思いますか.
  - 2-1 夫婦そろって親しくない友達夫婦と食事をして相手の「夫」に呼びかけるとします。どう呼びますか、
  - 2-2 上記をご記入なさった呼び方についてどう思っていますか.
    - ①適切 ②そう呼びたくないがそう呼ばざるをえない ③何とも言えない
  - 2-3 「②」と答えた方は何と呼んだら適当だと思いますか.
  - 3-1 親しい女性同士で話をしていて相手の「夫」を話題にする時、どう呼びますか、
  - 3-2 上記をご記入なさった呼び方についてどう思っていますか.①適切 ②そう呼びたくないがそう呼ばざるをえない ③何とも言えない
  - 3-3 「②」と答えた方は何と呼んだら適当だと思いますか.
  - 4-1 親しくない女性同士で話をしていて相手の「夫」を話題にする時、どう呼びますか.
  - 4-2 上記をご記入なさった呼び方についてどう思っていますか.
    - ①適切 ②そう呼びたくないがそう呼ばざるをえない ③何とも言えない
  - 4-3 [2] と答えた方は何と呼んだら適当だと思いますか.
- 五. 夫婦の呼び方について何か気づいたところ、書きたいことがあったらご自由にお書きださい.

けと言及, そして他人の配偶者を何と呼ぶかを含めて, 実施した.

アンケート用紙の設問は①被調査者のプロフィール,②配偶者への呼びかけ、③配偶者への言及、④他人の配偶者に対しての呼び方、⑤自由記入欄の五つの部分からなっている.

全国の範囲で無作為に選んだ人を調査の対象にするのが理想的であるが、今回は能力的、経済的、時間的等の制約により、この方法は断念した。今回の調査は日本の札幌市だけにした。2002年6月から9月にかけて、計50名を対象に、無記名の形でアンケート調査を実施し、その中で40名から回答があった。回収率は80%であった。

札幌市は特定の産業に偏っていない,事務的な仕事をしている人が多いために,公務員という階層を対象に選んだ.札幌市北区役所,札幌市国際プラザ,札幌市役所,札幌市篠路郵便局,札幌市中央区役所,北海道教育大学,北海道教育大学附属小学校,北海道道庁に勤務している50名の女性にランダムにアンケート用紙を配布した.

本稿では、集計、分析する際は、応答詞、名前系、父称、第二人称代名詞、ゼロ呼称、配偶者名称等の項目を立てた。応答詞は「ねえ」、「おい」等のことを指す。名前系は「愛称」、「名前」の呼び捨て、「名前ちゃん」、「名前くん」、「名前さん」等、名前と関係する呼び方を含んでいる。父称は「おとうさん」、「パ」等を指している。第二人称代名詞は「あなた」、「あんた」、「そっち」等が入っている。ゼロ呼称は「呼ばない」という場合を指し、配偶者名称は「夫」や配偶者名称の意味を表す語彙を指す。

配偶者への呼び方について、全体の数字を集計してから、学歴、世代、子供の有無、意識差を別々に集計した。本稿は主に、夫婦間の呼び方を明らかにするのが趣旨であるため、他人の配偶者への呼び方は全体の数字だけを集計し、学歴別、世代別等を比較しなかった。

アンケート調査の結果を概観したうえで、日本における妻から夫への呼び方の規則性や特徴を分析してみた. 調査結果は本文の末尾に表として載せる.

# 三 日本における妻から夫への呼び方

女性用アンケート用紙のプロフィールの部分をまとめると、下記のようになる.

# 1 学歴表

学歴	中卒	高卒	大卒以上	その他	合計
人数	0	15	25	0	40

# 2 年齢表

年齢	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
人数	6	11	12	10	1	40

#### 3 家族構成表

家族構成	夫婦だけ	夫婦と未婚の子供	夫婦と父母	三世代	合計
人数	19	14	3	4	40

# 4 男女の地位に対する意識表

地位	対等	男性が上	女性が上	なんとも言えない	合計
人数	25	7	2	6	40

# 1 日本における妻から夫への呼びかけ

# 1. 1 妻から夫への呼びかけ(表1.1)

日本における妻から夫への呼びかけについての質問に対する回答を集計すると、表1.1になる.総計が人数より多かったのは一人が同じ質問に対して、二つか三つ回答した場合があるからである。例えば、「名前」または「名前ちゃん」というような回答は、「名前」と「名前ちゃん」の両方に回答があったことにして集計してある。空欄のところはゼロということを表す。小数点がついた数字は割合である。回答総数ではなく、回答者数に対する割合で計算する。(以下同じ)

図1は名前系, 父称, 第二人称代名詞, ゼロ呼称を取り上げて図にした.

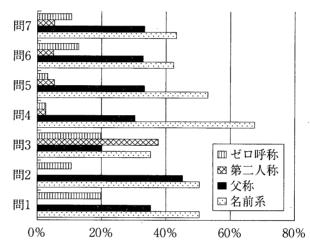


図1 日本における妻から夫への呼びかけ

全体の欄を見ると、名前系と父称が多く使われている。名前系で呼びかける時、バラエティに富んでいる。「愛称」や「名前」の呼び捨て、「名前さん」、「名前ちゃん」、「名前くん」等が挙げられる。父称は「おとうさん」と「パパ」の二つの呼び方が出たが、中では「おとうさん」に集中している。第二人称代名詞は夫婦口論の時(問3)だけは多く使われ、その他の場合はあまり使われていないようである。応答詞の使用は少なく、問1に対しての1例と問2に対しての2例しか挙がらなかった。親しくない友達の前での呼びかけと初対面の人の前でのと、ほとんど同じ呼び方をしている。

夫婦だけの場合(問1)は名前系で呼びかけるのが半分くらい、その次は父称が3割強、「二人だけだから、呼ばなくてもいい」等の理由でゼロ呼称が2割であった。第二人称代名詞は1例も出なかった。名前系の中で、使用率が1割以上の呼び方は「名前」の呼び捨て、「愛称」、「名前さん」であった。

家族といっしょの場合(問2)は問1の場合と比較すれば、名前系で呼ぶのが同じように一番多いが、父 称の使用率が1割高くなり、それに対してゼロ呼称の人数が1割少なくなった。

口論中(問3), 妻から夫への呼びかけは第二人称代名詞が3分の1強を見せている。その中で,「あなた」,「あんた」,「そっち」(「そちら」も入っている。以下同じ)の呼び方が挙げられているが,一番多用されたのは「あんた」である。名前系も3分の1強。ゼロ呼称は2割を占めている。

夫の親の前(問4)で、夫のことを名前系で呼びかけるのが3分の2ぐらい、その中で、「名前さん」の呼び方が目立ち、全体の4割である、その次は「おとうさん」で、2割半であった。

親しい友達の前(問5)での呼び方は二人きりの時と比較すると、大きな変化が見られなく、名前系と父称に集中しているが、ただ「名前さん」の使用が倍ぐらいに増加した。

親しくない人の前(問6)と初対面の人の前(問7)での呼びかけは大体同じ傾向を示している.名前系

が一番多く使用されるが、「愛称」や「名前」の呼び捨て等の親しみがこもった呼び方がほとんどなくなった。その代わりに、「名前さん」に集中している。父称もかなり使用されていて、「おとうさん」の使用はこの二つの場面でいずれも3割強であった。

# 1. 2 妻から夫への呼びかけ 学歴別 (表 1. 2)

大卒は名前系の使用が多いのに対して、高卒は父称の使用が多いのが特徴である.

大卒の人は名前系の中で挙げられた呼びかけは多様で、「愛称」や「名前」の呼び捨て、「名前くん」等が出てきた.二人きりの場合だけではなく、親の前でも友達の前でも使用されている.高卒の人は父称の使用が飛びぬけている.問1から問7までいずれの場面でも父称に集中している.口論中(3割)以外、他の場面はいずれも6割以上を占めている.

# 1. 3 妻から夫への呼びかけ 世代別(表1.3)

集計する時,20代と30代を,40代と50代を一つのグループにした,60代は一人しかいなかったため,集計の中に入れなかった。本稿では,便宜のため,20代と30代を低年齢層と言い,40代と50代を高年齢層と言う.(以下同じ)

年を取っていくにつれて, 父称の使用が増加していくという傾向を示している. 低年齢層は名前系の使用 率が高いのに対して, 高年齢層は父称の使用率が高いということが分かった.

二人きりの場合(問1), 低年齢層は名前系の使用率が8割強なのに対して, 高年齢層は3割弱しかなかった. その代わりに, 父称の使用率が5割強であった. ゼロ呼称も低年齢層の2倍ぐらいある. 低年齢層は「愛称」や「名前」の呼び捨て等で呼んでいて, 「名前さん」という呼びかけが見られなかった. それに対して, 高年齢層のほうは名前系で呼ぶ場合, 「名前さん」に集中していた.

家族といっしょの時(問2), 低年齢層では名前系が主に使用され, 高年齢層では父称が主に使用されている。

口論中の呼び方(問3)については、低年齢層は名前系、第二人称代名詞、ゼロ呼称の順であった。高年齢層は第二人称代名詞、父称、名前系とゼロ呼称の順であった。

夫の親の前(問4)で、低年齢層は夫のことを全て名前系で呼びかけている。中では「名前さん」の呼びかけが一番多かったが、他のケースもかなり見られた。高年齢層は名前系の使用が問1、問2、問3より少し増えたが、依然として父称の使用率が一番高かった。名前系は4割弱であったが、その中で「名前さん」の使用が3割弱である。

親しい友達の前での呼びかけ(問5)は二人きりの場合と比すると、あまり変わらなかった.

問6と問7に対しての回答はほとんど同じであった。低年齢層は名前系に集中し、高年齢層は父称に集中している。名前系の場合は相変らず「名前さん」が目立つ。低年齢層は「名前さん」以外の呼びかけも見られたのに対して、高年齢層では一例も見られなかった。

# 1. 4 妻から夫への呼びかけ 子供有無別 (表 1. 4)

家庭構成の欄では「夫婦二人だけ」と「夫婦と父母」は子供がいっしょに住んでいない,「夫婦と未婚の子供」と「三世代」は子供と同居していることになる.しかし「夫婦と父母」と「三世代」人数も少ないため,集計しないことにした.「夫婦二人だけ」と「夫婦と未婚の子供」だけを集計した.

全体を見てみると、子供のない家庭では名前系で夫のことを呼んでいるのが目立つ(問3を除いていずれも半分以上)のに対して、子供のある家庭では父称の使用が圧倒的である。(問3を除いていずれも半分以

上)

子供のある家庭では名前系での呼びかけが「名前さん」に集中しているのに対して、夫婦だけの家庭では呼びかけが多様である。「愛称」で呼びかけるのは夫婦だけの家庭しか見られなかった。「名前」の呼び捨ても子供のある家庭では、ほとんど見られなかった。

子供のある家庭では、父称の使用が家族と一緒にいる時(問2)、無論一番多かったが、夫婦二人きりの時(問1)、夫の親といっしょの時(問4)、家族以外の人前(問5、問6、問7)でも多く使われているようである。

# 1. 5 妻から夫への呼びかけ 意識差別(表1.5)

夫婦関係について「対等」と思っている人と「男性が上」と思っている人とで呼び方の違いがあるかどうかについての表である.「女性が上」と思う人は2人だけなので対象としないことにした.

全体としては、「対等」のグループは名前系、「男性が上」のグループは父称が多いという傾向を見せた、夫婦二人だけの時(問1)、「対等」と思っている妻は夫のことを名前系で呼ぶのが 6 割、次は父称 4 割という順番であった。「男性が上」という考え方を持っている妻はゼロ呼称が一番挙げられて(6 割)、次は父称(3 割)であった。

家族といっしょの時(問2),「対等」のグループは呼び方が問1と比すれば、大きな変化が見られなかった、「男性が上」のグループは父称の使用が2倍ぐらい増加した.

問3と問4に対して、二つのグループは各呼び方の使用が少し違うが、大きな差が見られなかった。

他人の前での呼びかけについては(問5,問6,問7),「対等」のグループは父称より名前系がよく使われているのに対して,「男性が上」のグループは名前系より父称がよく使われている.

#### 2 日本における妻から夫への言及

# 2. 1 妻から夫への言及(表 2. 1)

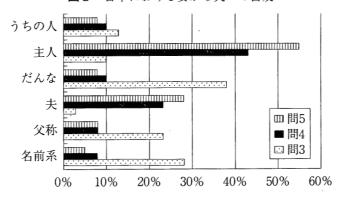


図2 日本における妻から夫への言及

図2は家族外の人前での言及(問3,問4,問5)になっている。使用率が1割以上の言い方を取り上げた。

子供に向かって言及する場合(問1),父称だけであった.「おとうさん」という呼び方は「パパ」の4倍 ぐらいであった.

問2は夫の実母に電話して夫の所在を確かめる時の言い方である.「名前さん」が飛び抜けて,5割程度,父称も2割強使われているようである.

家族以外の人前(問3,問4,問5)で、夫のことをほとんど配偶者名称で表していることが分かった。 関係が親しければ親しいほど、「だんな」が使用され、反対は「夫」、「主人」が使用されている。

# 2. 2 妻から夫への言及 学歴別 (表 2. 2)

子供に向かって(問1),無回答を除いて全員が全部父称を使っている。いずれも「おとうさん」のほうが多かった。

問2に対しての回答は大卒の人は全員名前系が使用されている。「名前さん」が飛び抜けているが、他の呼び方も見られた。これに対して、高卒の人は父称の使用が一番多く、6割を示している。名前系も3割強使用されているが、「名前さん」に集中している(他の呼び方は1例しかなかった)。

親しい友達の前での言及は(問3)「だんな」、「うちのだんな」は大卒の人に多く使われて、その次は名前系である。高卒の人は父称の使用率が一番高く、3割強であった。二番目は「だんな」と「うちのひと」でいずれも2割であった。

問4と問5に対しての回答は大卒の人でも高卒の人でも「主人」,「夫」という順であるが,名前系,「だんな」,「だんなさん」の使用は大卒のグループにしか見られなかった.

# 2. 3 妻から夫への言及 世代別(表 2. 3)

問1に対しての回答はいずれも父称である。ただ高年齢層は全てが「おとうさん」になっているが、低年齢層は「パパ」に1割強の使用率があった。

問2の場合, 低年齢層は全員名前系. 高年齢層は名前系が5割, 父称は4割強である.

親しい友達の前での言及(問3)は二つのグループはいずれも「だんな」が多かった。低年齢層のグループは配偶者名称の次は名前系、高年齢層は配偶者名称の次は父称であった。

問4と問5に対しての答えは二つのグループはいずれも「主人」、「夫」の順であった。

### 2. 4 妻から夫への言及 子供有無別(表 2. 4)

問1に対して、子供のないグループでも「おとうさん」や「パパ」の呼び方が出てきたが、恐らく次の二つの場合が考えられる。一つは子供があるが、現在別居している。もう一つは今、子供がないが、もし生まれたらそう呼ぶと予想したものである。

問2に対しての答えとして、子供のないグループはほとんど名前系、「おとうさん」の用例は一つしか出なかった、子供のあるグループは名前系と父称との両方が使われている。それぞれ5割ぐらいの割合を見せている。

親しい友達の前での言及(問3)の場合,子供のないグループは名前系,「だんな」の順で,子供のあるグループは父称,「だんな」の順であった.

問4と問5はいずれのグループとも「主人」が一番多く挙げられるが、子供のあるグループは父称の使用が少し出た.

#### 2. 5 妻から夫への言及 意識差別(表2.5)

問1について、「対等」と思っているグループでも「男性が上」と思っているグループでも子供のある家庭は全部父称であった.

問2に対して、「対等」のグループは「名前さん」、「おとうさん」の順で、「男性が上」のグループは「おとうさん」、「名前さん」の順であった.

問3について、「対等」のグループは「だんな」(4割強)に集中しているのに対して、「男性が上」のグループは「主人」が目立つ (3割近く).

問4と問5に対して、二つのグループはいずれも「主人」の使用率が一番高い.

# 3 日本における妻から他人の夫への呼び方(表3)

他人の夫への呼びかけと言及と分けて調査した.そして親しい関係と親しくない関係の二つの場面を設定した.

呼びかけの場合は「姓さん」と「ご主人」に集中している傾向を見せた. 親しくても親しくなくても「姓さん」が5割近く使用されている. 他の呼び方については, 親しい場合は種類が多様で, 親しくない場合は「ご主人」に集中している.

言及は「ご主人」が一番よく使われているようである。親しい場合は「お宅のだんな」や「だんなさん」 もかなり出た。名前系の使用も3割占めていた。親しくない場合は「ご主人」だけに集中していた。

# 四 日本における妻から夫への呼び方の特質

札幌市でのアンケート調査を通して、妻から夫への呼び方は次のような規則性が言えるのではないか、

# (一) 呼びかけ

- 1 場面によって呼び方を変える.
- 2 子供のある家庭では、父称をよく使用し、子供のない家庭では、名前系をよく使用する. 学歴が低いほど、年を取るほど、父称の使用率が高い.
- 3 名前系を使用する時、「名前さん」の形式が多い、「愛称」は低年齢層に愛用される.
- 4 応答詞の使用は少ない.
- 5 ゼロ呼称の使用は夫婦二人きりの場合と口論中が多い.
- 6 第二人称代名詞は口論中,多く使用し,そして「あんた」に集中する.

妻から夫への呼びかけの特質の一つは父称の使用である.鈴木孝夫(1973)(当3)は「現在日本では夫婦がお互いをパパ、ママあるいはおとうさん、おかあさんのように呼び合うことが圧倒的に多い.ところが新婚当時はお互いを名前で呼んだという夫婦もかなりある.特に夫だけが妻を名前で呼び,妻は夫を「あなた」のような代名詞だけで呼ぶケースは極く普通である.ところがこのような夫婦に子供が生まれると、直ちに相互の呼称が殆どパパ、ママ、とうさん、かあさんに変わってしまう.」と述べてある.今回の調査の結果も、妻から夫への呼び方においては、子供のある家庭が父称で呼ぶのが圧倒的に多いことを裏付けた.

何故,日本の夫婦は互いに名前系ではなく、父称で呼ぶかについて、鈴木孝夫 (1973)<sup>(注4)</sup>は次のように解釈している。

「結婚して夫婦になった男女は、一種の契約にもとづく関係に入ったと考えることができる. 夫の役割, 妻の役割とは両者が選びとった役割である故に、半ば意識的に演じられることを必要とする. したがって子 供が生まれる迄の夫婦だけの結婚状態は、一種の緊張にも似た不安定さを内蔵していると考えられる.

ところが子供が生まれると、夫は子の父となり、妻は子の母となるわけだ.この父や母という役割はもは や選びとり演じる役割ではなく与えられた役割である.一度或いは人間の父となり母となった人は、もはや 自分の意志でこの関係を解消することはできない.(中略)お互いに同一の子供の父であり母であるという

#### 日本における妻から夫への呼び方

与えられた関係に組み直し見直すことで、永続的安定状態に入ろうとする.この心理の変化が相互の呼称が 父、母の概念を含むタイプへと変わることに反映されていると考えることはできないだろうか.」

現在の日本では、女性が社会に進出するにしたがって、「男は外、女は内」という伝統的な生活様式が変わりつつあるが、専業主婦はまだまだ多いようである。女性は経済的に独立しないかぎり、男性に依存しなければ、生活が困難である。それ故、女性にとって配偶者の男性は「夫」であるより、むしろ家計を支える存在である。「おとうさん」という「意思による選択性が介入する余地がない」呼び方によって、互いに「永続的安定状態」を求めている。

親の前で、父称も使用されるのは外国人の目から見れば、やや不思議に思われる。自分の夫のことを言っているのか、それとも親のことを言っているのか混乱させるのではないかと気になるが、日本人は平気で使っているところから見れば、恐らく「子供中心の言い方」をするので、こういう家庭では、親のことを「おじいさん」と呼んでいるのだろう。

妻から夫への呼びかけの特質のもう一つは丁寧な言い方を使用することである。女性は夫のことを「名前さん」と呼ぶケースが多い、「名前」の呼び捨てが少ない。また第二人称代名詞を使用する時、「おまえ」や「きみ」等の言い方が出てこなかった。「あなた」、「あんた」に集中する。

# (二) 言及

- 1 場面によって呼び方を変える.
- 2 子供の前で、父称を使用する.
- 3 親の前で、女性が「名前さん」をよく使用する. 高年齢層、低学歴の女性は父称の使用率が高い、
- 4 家族外の人前での言及について、ほとんど配偶者名称になっている。親しい間柄だと、くだけた言い方、親しくない間柄だと、改まった言い方を使用する。
- 5 女性は学歴別,世代別なく,「主人」をよく使う.

自分の配偶者のことを家族外の第三者に話す場合,自分と第三者との上下関係や親疎関係,さらには改まった場面かくだけた場面かといったような種々の待遇的要因によって,呼び方が違ってくる.それらについての先行調査も数多く行なわれた.ただし,先行調査も今回の調査も,いずれにおいても妻が夫のことを「主人」というのは主流である.遠藤織枝(1987) に「第一回母親大会(昭和30)で,もう既に『主人と呼ばず夫と呼ぼう』という提唱があった.新聞紙面でも数多くの議論が成された.」という記述があった.しかし,21世紀を迎えた今日でも「主人」が相変らず多数の人に使われている.

「『主人』の語自体は漢籍に由来し(『暮らしのことば辞典』佐藤喜代治,1985), 古くから使われているが,この語が,妻が夫を指していうことばとして使われるようになったのは,それほど古くない.

辞書では、『主人』が『夫をさす語』として認知されたのは和英辞典で大正後期、国語辞書で昭和二十年代の後半であった.一方、新聞で夫の意の『主人』が現れるのは明治三十年代後半であるが、大正から昭和初期までは『夫』のほうが主流を占めていた.戦後『夫』と同じくらい使われるようになり、現在では『夫』を上回る傾向が見られる.」(遠藤織枝1987)(注6)

何故「主人」という言い方をするかについて,次のような理由が考えられる.

- ①「夫」を家の中心だと思って「主人」を使う.
- ②いやだが、他に適当な言い方がない。

③主従関係にあるなんて思っていない、単なる符号として使う、

今回の意識調査で「男性が上」と思っている人が少ない点から見れば、②と③の理由で使っている人が多いと思う.しかし、国語学者寿岳章子が「主人からあるじの意味が完全に消えてしまっているならかまわないけど、商店や町工場などにはまだ主従関係を意味する主人ということばが生きている.あるじを連想することばである以上、女性史的立場からみてこれを使うことはやはり問題ですね」(遠藤織枝1987)(注7)と言ったように、「主人」という言葉は夫婦平等性を表す言い方とは言いかねる.

# (三) 他人の配偶者への呼び方

- 1 呼びかけの場合,女性は「姓さん」をよく使う.
- 2 言及の場合,女性は「ご主人」をよく使う.

他人の夫への呼び方として、「姓さん」をよく使う、夫婦同姓であるが、その姓はもともと男性側の姓なので、他人の「夫」のことを「姓さん」で呼んでも普通「妻」のことを言っているのだと思われないだろう.

言及の場合、女性から「ご主人」が一番よく使用されているというのは日本語が敬語体系の整った言語であるためで、自分の「夫」は「主人」だとすると、他人の「夫」は「ご主人」になるだろう。日本語は他人に対して、やはり敬意がこもった言い方をしなければいけないというこだわりがあるようである。

#### 五 おわりに

ここに、札幌市でのアンケート調査を通して、妻から夫への呼び方の実態を明らかにした上で、特質について、社会や文化、人間関係、言語習慣の面から述べてきた.

述べてきたことを以下のようにまとめておこう.

- 1 呼びかけにおいて、特質の一つは父称の使用である。もう一つの特質は丁寧な言い方を使うことである。
- 2 自分の配偶者のことを第三者に話す場合,呼び方は自分と第三者との上下関係や親疎関係等の待遇的要因によって違ってくるが、よく使用するのは妻が「主人」である.
- 3 日本では夫婦同姓のために、他人の夫への呼びかけには「姓さん」を使用する.

夫婦間における呼び方は都市部と農村部と違ってくるのではないかと予想するが,残念ながら今回は農村 部についてのアンケート調査ができなかった. さらに詳細に調べてゆくことも今後の課題である.

小論におけるアンケート調査には多数の方々にご協力いただきました.この場を借りて厚くお礼申し上げます.

#### 注

1 『文研月報』(日本放送出版協会)(1980-2)に掲載された「現代人の話し言葉」。この調査は男女を別々にし、呼びかけと言及とを分

#### 日本における妻から夫への呼び方

けたものである。調査対象ははっきり記入されていない。世代別に見ているが、場面の設定は詳しくない。

- 2 『言語生活』416号(筑摩書房)に掲載された「夫婦の呼び方」。 この調査は首都圏に住む夫婦をペアとして調査したもので、呼びかけでも言及でもいくかの場面を設定したものである。 そして世代別に見ている。
- 3 鈴木孝夫 (1973) P189.
- 4 鈴木孝夫 (1973) P189, 190.
- 5 遠藤織枝(1987) P16.
- 6 遠藤織枝 (1987) P20, 41,
- 7 遠藤織枝 (1987) P42.

# 参考・引用文献

NHK 総合放送研究所調査 1980『文研月報』1980-2 (日本放送出版協会)

遠藤織枝 1987『日本語再検討:気になる言葉』(南雲堂)

遠藤織枝 1992『女性の呼び方大研究』(三省堂)

寿岳章子 1979『日本語と女』(岩波書店)

鈴木孝夫 1973『ことばと文化』(岩波書店)

米田正人 1986「夫婦の呼び方」『言語生活』416 (筑摩書房)

米田正人 1990「ある社会組織の中の呼称」『日本語学』 9 (明治書院)

渡辺友左 1963「家族の呼び方」『言語生活』143 (筑摩書房)

渡辺友左 1970 『マキ・マケと親族呼称』(秀英出版)

この稿は吉見の指導,助言の下に呉が本学に提出した修士論文の一部を纏めたものである.

呉 輝(本学大学院修士課程) 吉見 孝夫(本学教授·札幌校)

表1.1 日本における妻から夫への呼びかけ

些		L			_	2			က	∞	_	6	L			╙	4	L	L	Ξ
	ねえ	爱称	名前	名前の一部	名前ちゃん	名前さん	名前くん	姓くん	提 小	おとうさん	**	提小	あなた	あんた	そっち	小				
	応答調				分	洭	<b></b>				⋈	茶		第二人称	代名詞		ゼロ呼称	その色	無回答	北海
				0.03		35	0.03	0.03	0.43	0.28	0.05	0.33	0.03	0.03		0.05	0. 10	0.13		7
間7	-			<u>0</u>		4	<u>0</u>	o.	7 0.	1 0.			<u>o</u>	<u>o</u>		0.	0.			1
라		0.03	0.05	0.03 1		0.25	0,05 1	0.03	0.43 1	0.28	0.05 2	0.33 13	0.03	0.03 1		0.05 2	0.13 4	0.10		4
間6			7			10	7	1	17	11	2	13	1			2	5	4		41
		0.05	0. 10	0.03	0.02	0.23	0.05	0.03	0.53	0.28	0.05	0.33	0.03	0.03		0.05	0.13	0.03		
間5		2	4		5	6	27	3 1	3 21	5 111	2	113	I	<u></u>		3 2	3 5	1		42
		0.03	0. 10	0.03	0.05	0.40	0.05	0.03	0.68	0.25	0.05	0.30		0.03		0.03	0.03	_	0.05	
間4		05 1	10 4	03 1	05 2	08 16	03 2	33 1	35 27	0.15 10	05 2	20 12	10	20 1	80	0.38 1	20 1	05	03 2	43
3		0. (	0.	0.0	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>.</u>	0.03	0	0	<u>0</u>	0.	0.10	0	0.08		0.	0.02	0.	
噩	0.05	0.08 2	0.10	0.05 1	0.03 2	. 18	0.05 1	0.03	0.50 14	0.38 6	0.08 2	0.458	4	<u>∞</u>	က	15	0.10	2	1	48
間2	2 0	3 0	4	2 0	1	7	2	1	20	15 (	3	18					4 (			44
	0.03	0.10	0.13	0.05	0.05	0.10	0.05	0.03	0.50	0.28	0.08	0.35					0. 20			
33.1	_	4	2	8	2	4	2	_	計 20	11	က	計 14	_			抽	8		L	43
	ねえ	爱称	名前	名前の一部	名前ちゃん	名前さん	名前くん	姓へん	·····································	おとうさん	**	十	あなた	あんた	そっち	1/10x				
	応答詞					三人					×	\$		第二人称 あんた	(名詞		ゼロ呼称	その街	無回答	総計

0. 20

0.20

0.07

0.07

0. 07 0. 13

0.20

0. 07 0. 13

学歴別 (高卒)

表1.2B 日本における妻から夫への呼びかけ

0. 20 0. 60 0. 07

0. 20 0. 60 0. 07 0. 67

0. 20 0. 27 0. 07 0. 33

> 0. 73 0. 07 0. 80

0. 20 0. 53 0. 07 0. 60 0.27 0.07

表1.3A 日本における妻から夫への呼びかけ 世代別(20代と30代)

2鰛						6	_	_	=								2	4		
		90.0	0.12	0.06		_	0.12	0.06	0.71								0.18	0.18		
9			2			2	2		12								3	3		I
		0.12	0.24	90.0	0.06	0.29	0.12	0.06	0.94								0.18			
間5		2	4	_	_	2	2	_	16								3			
		0.06	0.18	0.06	0.06	0.59	0.12	90.0	1.12											
問4		1	က	1	1	10	2	_	19									L		
		0.12	0.24	0.06	90.0		90.0	0.06	0.59		90.0	90.0	90.0	0.24	0.12	0.41	0. 18	L		Ì
問3		2	4	_			1	-	01		_	_	_	4	2	7	<sub>ص</sub>			
	0.06	0.18	0.24	0.06	90.0	0.18	0.12	90.0	0.88	90.0	90.0	0.12					90.0			
2000	1	3	4	_	_	3	2	-	15	1	-	2					_			
	90.0	0.24	0.29	0.06	0.06		0.12	0.06	0.82		0.06	90.0					0.12			
開1	1	4	5	1	-		2	1	14		1	1					2			
	ねえ	要称	名前	名前の一部	名前ちゃん	名前さん	名前くん	年へん	十 計	おとうさん	**	提小	あなた	あんた	そっち	Ý				
	応答詞					渥				(	×	É		第二人称	治嗣		ゼロ呼称	その他	無回答	
													_							_
				0.04		0.44	0.04	0.04	0.56	0.08	0.04	0.12	0.04	0.04		0.08	0.08	0.16		L
間7				-		11	_		14	2	1	3	1	_		2	2	4		- 0
		0.04	0.08	0.04		0.28	0.08	0.04	0.56	0.08	0.04	0.12	0.04	0.04		0.08	0.12	0.12		L
			_					- 1	1 1	_	1	ıï				1	1 1	1	ı	ı

0.53 0.06 0.06 0.65

0.06

19   19   19   19   19   19   19   19	間4 間5   1 0.04   1 0.04   1 0.04   1 0.04   1 0.04   1 0.04   2 0.08   2 0.08   1 0.04   2 0.04   3 0.12   4 0.04   9 0.04   1 0.04   1 0.04   2 0.08   2 0.08   3 0.12   4 0.04   3 0.12   4 0.04   3 0.12   4 <t< th=""><th>  1   0.04   1   0.0</th></t<>	1   0.04   1   0.0
	35 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	間 5 0.08 0.04 0.04 0.04 0.04 0.04 0.04 0.04

表1.3B 日本における妻から夫への呼びかけ 世代別(40代と50代) 表1.4B

日本における妻から夫への呼びかけ 子供有無別 (子供あり)

	ねえ	愛称	名前	名前の一部	名前ちゃん	名前さん	名前くん	姓くん	姓さん	小 計	かとうさん	**	4 小	あなた	あんた	そっち	相 小			
	応答詞				R	中指	R E	Ŕ				⋈	换		第二人称 あんた	代名詞		ゼロ呼称	その他	無回答
										_		_	_					_		_
	L	L				0.23			0.23	0.50	0.00	0.59	0.05	0.05		0.09	0.05	0.05	L	L
間7	L					വ			2	Ξ	2	13	L	_		2	_	_	L	66
						0.23			0.23	0.50	0.09	0.59	0.05	0.05		0.09	0.05	0.05		
間6						2			5	=	2	13		1		2		-		66
					0.05	0.18			0.23	0.50	0.09	0.59	0.05	0.05		0.09	0.05	0.05		
三の三									Γ	_	2	13				Γ		Ĭ	Г	٤
_			0.05		. 05	. 27 4			36 5	0.45	0.09	0.55	Ī	0.05		0.05 2	0.05	Γ	0.05	
超4	-	$\vdash$	<u> </u>			<u>0</u>			100	0	<u> </u>	Г	r	0		٦	٦	H	9	٦
<u> </u>	-		=		05 1	14 6			18	0.27	05 2	0.32 12	0.14	0.18 1	0.05	0.36	0.18 1	0.09	0.05 1	6
က	$\vdash$				<u>0</u>	<u>o</u>			0	<u>o</u>	0	0	<u>o</u>	<u>o</u>	<u>o</u>	0	0	0	<u>o</u>	-
距	92	-				18 3			23 4	9	00	38 7	3	4	=	∞	14 4	2	F	96
2	0.05	_		0.02		<u>.</u>			0	0.59	<u>.</u>	0.68	L			L	0	L	L	L
三三	=					4			ß	13	2	15	L			L	က	L	L	76
	L		_	0.05	0.05	0.18			0.27	0.45	0.00	0.55	L			L	0.27	L	L	L
三	L			_		4			9	2	2	12	L		<u>.                                    </u>	L	9	L	L	24
	ねえ	愛称	名前	名前の一部	名前ちゃん	名前さん	名前くん	新へん	4 小	おとうさん	**	中計	あなた	あんた	そっち	相小				
	応答詞		.,,			福					×	茶		第二人称	代名詞 そっち		ゼロ呼称	その他	無回答	持续

0.21

0.14

0.21

0.29

0. 07 0. 07

0.07

0.07

0.64 9

0.64

0.14

0.21 0.64

> 0.29 0.07

0. 79 0. 07 0. 86

0. 21 0. 57 0. 07

0.64

0.36 0.07 0.29 0.07

表1.5A 日本における妻から夫への呼びかけ 意識差別(対等)

		· [	Ī				\ \ 	١	( N O f ( .	·	á	W/T/W	( t. (./) t.//_/will.	,			
間7				間1		問2		問3		間4		間5		9 阊		1日間	
		応答詞	ねえ	1	0.04	1	0.04										
			爱称	3	0.12	1	0.04	1	0.04	1	0.04	2	0.08	1	0.04		
			名前	5	0.20	4	0.16	3	0.12	3	0.12	4	0.16	3	0.12	-	0.04
_	0.05		名前の一部	7	0.08	2	0.08	_	0.04	_	0.04	-	0.04	1	0.04	_	0.04
			名前ちゃん	1	0.04	-	0.04	-	0.04	-	0.04						
<b>∞</b>	0. 42		名前さん	7	0.08	2	0.20	2	0.08	10	0.40	4	0.16	2	0.20	10	0.40
			名前くん	-	0.04	_	0.04			1	0.04		0.04	1	0.04		
_	0.05		粧くん	_	0.04	1	0.04	1	0.04	_	0.04	_	0.04	1	0.04		
_	0.05		姓さん													1	0.04
11	0.58		小 計	15	09 .0	15	09.0	6	0.36	18	0.72	13	0.52	12	0.48	13	0.52
	0.05		おとうさん		0.28		0.28	g	0. 20	9	0.24	9	0.24	9	0.24	9	0.24
		≉	パパ	2	0.08	2	0.08	1		2	0.08	2	0.08	2	0.08	2	0.08
_	0.05	教	小 計	6	0.36	6	0.36	9	0.24	8	0.32	8	0.32	8	0.32	8	0.32
			あなた					2	0.08								
_	0.05	第二人称	あんた						0.20	1	0.04	1	0.04	1	0.04	_	0.04
		代名詞 そっち	そっち					_	0.04								
1	0.02		小 計					8	0.32	_	0.04	_	0.04	1	0.04	1	0.04
2	0.11	ゼロ呼称		2	0.08	2	0.08	2	0.20			3	0.12	3	0.12	1	0.04
4	0.21	その他				1	0.04					7	0.04	2	80 '0	3	0.12
		無回答															
0		松計		22		28		28		27		96		27		96	

		間1		間2		開3		間4		32		9 Ш		2 副	
応答詞	ねえ	1	0.05	1	0.05		L								
	愛称	4	0.21	2	0.11	2	0.11	1	0.05	3	0.16	2	0.11		L
	名前	4	0.21	4	0.21	4	0.21	ဗ	0.16	4	0.21	2	0.11		
	名前の一部		0.05		0.05	_	0.02	-	0.05		0.05		0, 05		0.05
R	名前ちゃん							-	0.05						
- 作	名前さん	2	0. 11	4	0.21	_	0.02	∞	0.42	က	0.16	4	0.21	∞	0.42
ΞŅ	名前くん	_	0.05		0.05			1	0.05	_	0.05	_	0.05		
<del>(</del>	年へん	_	0.05	_	0.05	_	0.05	_	0.05	_	0.02		0.05	_	0.05
	姓さん							_	0.05	_	0.02	_	0.05	_	0.05
	提小	13	0.68	13	99 '0	6	0.47	17	68 .0	14	0.74	12	0.63	11	0.58
	おとうさん	2		3	0.16	1	0.05	1	0.05	1	0.05	1	0.05	_	0.05
×	**														
梹	描小	2	0.11	3	0.16	1	0.05		0.05	1	0.05	L	0.05	_	0.05
	あなた					2	0.11				L				L
第二人称	k あんた					4	0.21	_	0.05	_	0.05	_	0.05	_	0.05
代名詞	そっち					2	0.11								
	4 小					8	0.42	1	0.05	1	0.05	1	0.05	1	0.05
ゼロ呼称	K	3	0.16	2	0.11	3	0.16	1	0.05	2	0.11	2	0.11	2	0.11
その他										1	0.02	3	0.16	4	0.21
無回答															
総計		61		19		21		06		61	L	<u>•</u>		9	L

表1.5B 日本における妻から夫への呼びかけ 意識差別 (男性が上)

1 個 2						0.14	_		0.14 1	0.29 2	0.57 4		0.57 4						0.14 11		4
9일										2	4		4						1		4
			0.14			0.14			0.14	0.43	0.57		0.57								L
聞5	╛		_	_					1	3	4		4	. ,							4
Ц			0.14			0.14			0.14	0.43	0.43 4		0.43							0.14	L
間4						_			1	3	3		3							1	- 4
			0.14							0.14	0.29		0.29		0.14	0.14	0.29	0.29	L	0.14	L
開3			=.							1	2		2			_	2	2		1	2
			0.14							0.14	0.71		0.71					0.14			L
間2			_							1	5		2				L	_			ŗ
			0.14							0.14	0.29		0.29	L				0.57			L
開1											2		2	L			L	4			2
	ねえ	愛称	5前	名前の一部	5前ちゃん	5前さん	名前くん	±くん	まさん	十二	おとうさん 2	*	小 計 2	あなた	もんた	代名詞 そっち	十計				

0.08

0.04

0.12

8 6

0.04

0.04

0.08 0.08 0.04

0. 08 0. 64 0. 04

0.04

0.04

0.04 0.12 0.04

0.08 0.12 0.04

後を名名名名を名名を名名を合う 一の記言に 一句に アントン かいかい かいかい かいかい かいかい アンシャン

学歷別 (大卒)

表2.2A 日本における妻から夫への言及

0. 32 0. 12 0. 04 0. 52 0. 52 0. 04

0.04 0.48 0.04 0.12 0.68 0.08

かちの人ない。

その他

だんな だんさん

父称 配偶者名称

間2   間3   間4   間5					,	1 0.07 1 0.07		4 0.27		5 0.33 1 0.07	8 0.53 4 0.27 1 0.07 1	1 0.07 1 0.07 1 0.07 1	9 0.60 5 0.33 2		3 0.20		7	10 0.67 12	3 0.20 3 0.20 2 0.13	1 0.07		4 0.27 3 0.20 2 0.13	0 11 0 07
国	75.75		2 前	名前の一部	1	名言 ひやろ	名前くん	名前さん	年へん		おとうさん 11 0.73	7%7 2 0.13	小 計 13 0.87	关	だんな	だんさん	主人	提 小	うちの人	513	ph	描令	13 0 20
								帐				⋪	粹	麗				Ŕ		1	からある		年回來

			0.03				0.03		0.05	0.05	0.03	0.08	0.28	0.08	0.03	0.55	0.93	0.08			0.08	0.03	L
	問5		_				_		2	2	1	3	=	က	_	22	37	3			3	1	46
			0.03			0.03	0.03		0.08	0.05	0.03	0.08	0.23	0.10	0.05	0.43	0.80	0.10		0.03	0.13	0.03	
	問4		-			_	1				1	3				17		4		_	9	1	44
×		0.03	90.0	0.03	0.03	0.05	0.05	0.03			0.05					0.10		0.13	0,05		0. 18		
9目	問3	_	3	_		2	2	_	11	1	2				_			5			2		49
日本における妻から夫への言及	_	. 05	_	0.03				. 03	. 75	-			Ť				Ï				-	0.05	Ī
から	112			1						1		10						Г			Г	2	12
る妻	== 	2	<u> </u>		=	2	7	_	E.3	0.50	0.13	_										0.43	Ī
おけ	間1	┞								Г							T	$\vdash$					42
¥ ∴	严	$\vdash$		報	3	_			dur			計 25	$\vdash$		٠.>		市			_	盂	-	4
Ш		爱称	5前	名前の一部	5前ちゃ	ら前くん	5前さん	生くん	÷	おとうさん	**	÷	¥	だんな	だんさん	主人	÷	うちの	よころ	かれ	ŕ		
表2.1		晓	444		4.4 44			- #K		Г	× #	<u>.                                    </u>	Г			始:				トクランス		無回答	卡

表2.3A 日本における妻から夫への言及 世代別(20代と30代)

0.05

02

0.05 0.14 0.05

0.09 0.05 0.05

子供有無別 (子供なし)

日本における妻から夫への言及

4

表2.

0.05

0.05 0.05

0.05 0.09 0.05

0.05 0.64 0.05

92

27 32 32

父称

0.36 0.05 0.45

0. 14 0. 09 0. 32

0.36 0.05 0.09

だんな だんなん

うちの人 むこう かれ

その色

0.05

0.09

		間1		間2		間3		間4		間5	
	愛称			2	0.12	_	90.0				L
	名前				0.12		0.18	_	0.06		0.06
	名前の一部			_	90.0	_	0.00				
	名前ちゃん										
汇	名前くん			2	0.12		90.00	_	0.06		
	名前さん			11	0.65	-	0.00		90 .0		90.0
				-	90.0	_	90.0				
	小 計			61	1.12	8	0.47	3	0.18	2	0.12
¢	おとうさん	3	0.18						L		
<b>人</b> 获		2	0.12				90.0				
.64	H	5	0.29		L	_	90.0				
强	半							4	0.24	2	0.29
€	だんな					7		2			0.12
<b>∳</b> ⊄1 €	だんさん					_		2		1	0.06
<del>4</del> .	主人					1	90	7	0.41	6	0.53
4	小 計					6	0.53	91		17	1.00
	うちの人										L
その名	なこう					_	0.06				
9								1	0.06		
	小計					_	90.0	ī	90.0	L	
無回答		13	0.76		L						
1489		81		α-	L	01		10		2	L

ď

_																					
									0.09	0.05	0.14	0.27	0.05		0.55	0.86	0.14		0.14	0.05	
間5									2	_	3	9	_		12	19	3	~	3	-	96
									0.09	0.05	0.14	0.23	0.09		0.41	0. 73	0. 18		0.18	0.05	L
問4									2	_	3	5	2		6	16	4		4	1	16
				0.05		0.09		0.14	0.32	0.05	0.36	0.05	0.36		0.09	0.50	0.23	0.05	0.27	0.05	
33				_		2		3	2	_	<b>∞</b>	1	∞		2	11	5	_	9	1	06
		0.05		0.05		0.41		0.50	0.36	0.05	0.41									60.0	
閏2		_		_		6		11	∞		6									2	66
									0.82		0.82									0.18	
聞1									18		18									4	66
,	爱称	名前	名前の一部	名前ちゃん	名前くん	名前さん	姓くん	4 小	おとうさん	3,3	小 計	关	だんな	だんさん	主人	小 計	うちの人	むこう	小 計		
		٠.		湿					℀						₩.	4		4		回答	140

			_	_			_						_									Г
									0.11	0.06	0.17	0.17	0.06		0.67	0.89	0.17			0.17	0.06	
間5									2	1	3	3	-		12	91	3			3	1	23
									0.11	90.0			90.0		0.56	0.78	0.17			0.17	0.06	
間4									2	_	3	3	_			14				3	1	21
				90.0	90.0			0.11	0.33	0.11		90.0	0.39		0.11	0, 56		0.11		0.28	90.0	
33				_	_			2	9	2		1	7			10		2		2	1	56
	-			90.0	90.0	0.33		0.56	0.44	90.0	0.50										90 '0	
間2		7		_	_	9		10	8	_	6										1	20
									0.78	0.22											90.0	
開1									14	4	18										I	61
		ļ	記し	っゃん	~	3	`	4 計	かない		44 小		٠.	٠ ۲		小計	Ϋ́			十二		
	愛称	<del>化</del>	名間の一	名前ちゃん	4単く	名前さん	弃へん		おとうさん	<b>%</b>	ľ	¥	だんな	だんさん	主人	_	うちの人	むこう	かれ	7		L
		1	₩.	돑	账				⋈	茶		盁	≕	≁.	各	É		その毎	1		無回答	機計

0.03 0.05 0.05 0.05 0.05 0.05

表2.5A 日本における妻から夫への言及 意識差別(対等)

表2.58 日本における妻から夫への言及 意識差別 (男性が上)

を 前条 を 前条 を 前条 を 前条 を 有					0.14						l
			,								
				2	0.29		0.14				
				က	0.43	1	0.14				L
		5	0.71		0.43	2	0.29	_	0.14		0.14
		2	0.29								
	+		1.00	3	0.43	2	0.29	1	0.14	_	0.14
					_			-	0.14	1	0.14
						_	0.14	_	0.14		0.14
	~5							_	0.14		0.14
						•		2	0.29	က	0.43
	咖					- 1	0.14	5	0.71	9	0.86
うちの、	$\downarrow$					1	0.14	1	0.14	1	0.14
なこうなこう							0.14				
<b>*</b>	丰					2	0.29	1	0.14	1	0.14
無回答		-1	0.14	1	0.14	1	0.14	1	0.14	-	0.14
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一		8		2				8		6	

	親	_			2	13	22			2	2	12	0	16		က	4		_	4	2	2	_	26	~	2	_	34	3	_	43
の呼び方		0.03	0.08	0.03		0.48	0. 73	0.03	0.05	0.08	0.10	0, 13	0.05	0.28	0.05			0.03	0.10	0.18	0.30	0.28	0. 18	0.28				0.73	0.05	0.03	
人の夫へ	親しい			-		19	29	1	2	3	4	2	2	11	2		45		4	7	12	11		11			-	56	2	1	44
日本における妻から他人の夫への呼び方				2	3	د.	小 計	おとうさん		十計	だんなさん	ر	ご主人なま	相 小					なん		小 計	સ	なさん (さ7	ر	に主人なま		11/	小 計		,	
317.2		愛称	名前	名前くん	名前	女は		おと	3		だんれ	ご主人	ば其					愛称	名前さん	姓さん		だんな	ボグ	が 手 が	川川	₩	おつれ				
日本にま				名前系					父养			配偶者	名称		その他	無回答	北		-	名前系			配偶者	名称			-		その他	無回答	漩
表3							世	3	5	ŕ	2	±	:								1	)NII					Ø				
			0.04				0.04		0.08	*v	0.04	0.04	0. 28	0.08		0.52	0.88	0.04			0.04										
(余)	聞5					-	_		2				•	2			22	_					26								
截差別 (対等)			0.04		-	0.04	0.04		0. 12		0.04	0.04				0.36	$\neg \tau$	0. 12		0.04	0. 16										
義差別	間4		_				_		3		1			2		-	_	33			4		28								